

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
設定日	2008年2月18日
信託期間	無期限
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、新興国を含む世界の中で相対的に金利水準の高い通貨を複数選定し、原則として選定した通貨建ての債券へ実質的に投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	高金利通貨オープン ・高金利通貨マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 高金利通貨マザーファンド ・世界の高金利通貨建ての債券を主要投資対象とします。
投資制限	高金利通貨オープン ・株式への実質投資は行いません。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 高金利通貨マザーファンド ・株式への投資は行いません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月14日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含まれます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 *分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

運用報告書（全体版）

第24作成期
決算日

第137期	2019年9月17日
第138期	2019年10月15日
第139期	2019年11月14日
第140期	2019年12月16日
第141期	2020年1月14日
第142期	2020年2月14日

高金利通貨オープン （愛称）ワールドエイト

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「高金利通貨オープン（愛称：ワールドエイト）」は、上記の通り決算を行いました。

ここに、第24作成期（第137期～第142期）の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1

<https://www.smd-am.co.jp>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
第113期 (2017年9月14日)	5,054	20	3.0	96.4	—	5,016
第114期 (2017年10月16日)	4,973	20	△ 1.2	90.2	—	4,879
第115期 (2017年11月14日)	4,841	20	△ 2.3	90.8	—	4,684
第116期 (2017年12月14日)	4,855	20	0.7	90.3	—	4,658
第117期 (2018年1月15日)	4,931	20	2.0	91.3	—	4,659
第118期 (2018年2月14日)	4,783	20	△ 2.6	89.6	—	4,481
第119期 (2018年3月14日)	4,739	20	△ 0.5	91.7	—	4,402
第120期 (2018年4月16日)	4,700	20	△ 0.4	92.4	—	4,333
第121期 (2018年5月14日)	4,566	20	△ 2.4	88.2	—	4,171
第122期 (2018年6月14日)	4,434	20	△ 2.5	88.1	—	3,994
第123期 (2018年7月17日)	4,477	20	1.4	94.8	—	3,997
第124期 (2018年8月14日)	4,140	20	△ 7.1	86.0	—	3,651
第125期 (2018年9月14日)	4,130	20	0.2	87.7	—	3,596
第126期 (2018年10月15日)	4,167	20	1.4	85.8	—	3,588
第127期 (2018年11月14日)	4,357	20	5.0	90.9	—	3,730
第128期 (2018年12月14日)	4,406	20	1.6	94.6	—	3,730
第129期 (2019年1月15日)	4,302	20	△ 1.9	92.5	—	3,631
第130期 (2019年2月14日)	4,398	20	2.7	92.1	—	3,691
第131期 (2019年3月14日)	4,372	20	△ 0.1	93.1	—	3,630
第132期 (2019年4月15日)	4,390	20	0.9	91.1	—	3,639
第133期 (2019年5月14日)	4,156	20	△ 4.9	92.2	—	3,435
第134期 (2019年6月14日)	4,183	20	1.1	94.1	—	3,448
第135期 (2019年7月16日)	4,321	20	3.8	92.3	—	3,543
第136期 (2019年8月14日)	4,143	20	△ 3.7	90.4	—	3,372
第137期 (2019年9月17日)	4,184	20	1.5	92.7	—	3,393
第138期 (2019年10月15日)	4,155	20	△ 0.2	94.0	—	3,346
第139期 (2019年11月14日)	4,205	20	1.7	94.3	—	3,344
第140期 (2019年12月16日)	4,294	20	2.6	94.5	—	3,374
第141期 (2020年1月14日)	4,341	20	1.6	92.7	—	3,374
第142期 (2020年2月14日)	4,238	20	△ 1.9	92.3	—	3,266

*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*基準価額の騰落率は分配金込み

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組入比率	債券先物 組入比率
			騰落率		
第137期	(期 首) 2019年8月14日	円 4,143	% —	% 90.4	% —
	8月末	4,052	△ 2.2	89.7	—
	(期 末) 2019年9月17日	4,204	1.5	92.7	—
第138期	(期 首) 2019年9月17日	4,184	—	92.7	—
	9月末	4,159	△ 0.6	94.0	—
	(期 末) 2019年10月15日	4,175	△ 0.2	94.0	—
第139期	(期 首) 2019年10月15日	4,155	—	94.0	—
	10月末	4,275	2.9	93.4	—
	(期 末) 2019年11月14日	4,225	1.7	94.3	—
第140期	(期 首) 2019年11月14日	4,205	—	94.3	—
	11月末	4,242	0.9	93.8	—
	(期 末) 2019年12月16日	4,314	2.6	94.5	—
第141期	(期 首) 2019年12月16日	4,294	—	94.5	—
	12月末	4,327	0.8	94.6	—
	(期 末) 2020年1月14日	4,361	1.6	92.7	—
第142期	(期 首) 2020年1月14日	4,341	—	92.7	—
	1月末	4,257	△ 1.9	93.8	—
	(期 末) 2020年2月14日	4,258	△ 1.9	92.3	—

*騰落率は期首比です。

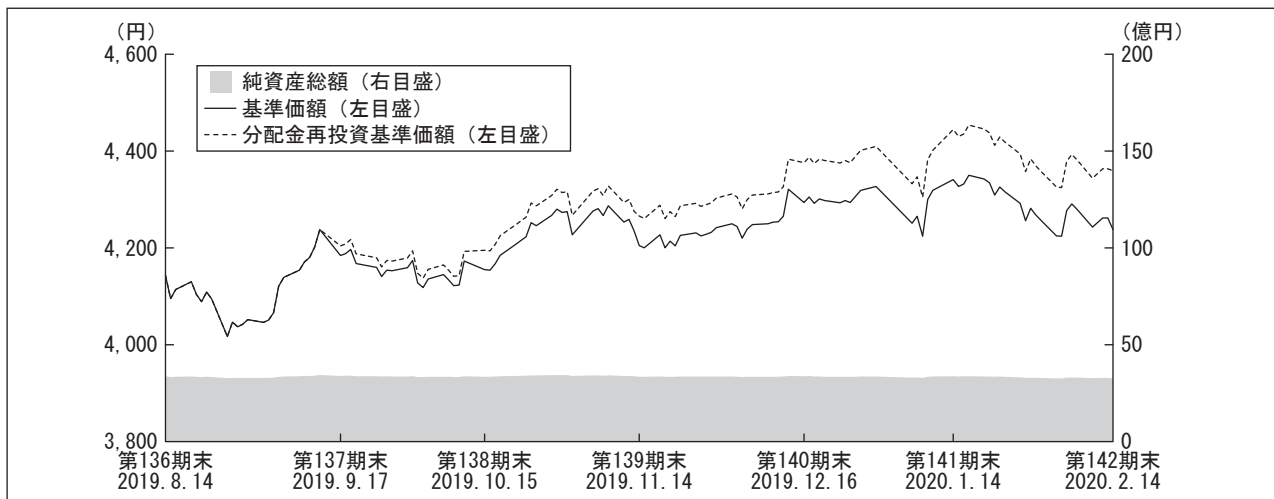
*期末基準価額は分配金込み

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第137期首： 4,143円

第142期末： 4,238円 (作成対象期間における期中分配金合計額 120円)

騰落率： +5.2% (分配金再投資ベース)

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、高金利通貨マザーファンドへの投資を通じて、新興国を含む世界の中で相対的に金利水準の高い通貨を複数選定し、原則として選定した通貨建ての債券へ実質的に投資しました。

(上昇要因)

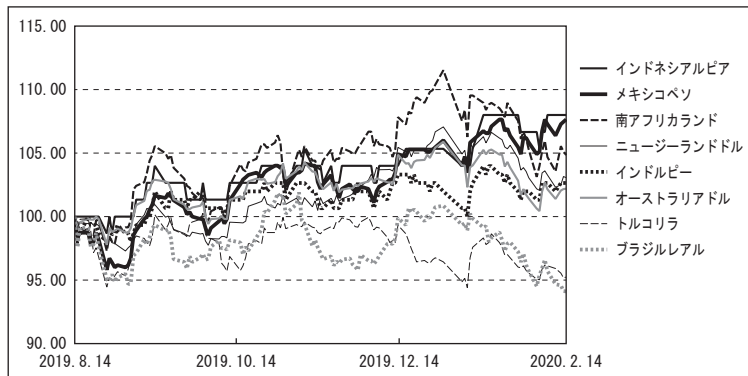
多くの組入国において、為替相場と債券相場が上昇し金利が低下したことや、保有する債券のインカムゲインなどが主な上昇要因となりました。

(下落要因)

オセアニアの債券相場が下落し金利が上昇したことや、ブラジルリアルやトルコリラが対円で下落したことなどが下落要因となりました。

【投資環境】

対円為替レートの推移



*対円為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場の仲値を、作成期首を100として指数化したものです。

1年金利

国名	作成期首	作成期末
オーストラリア	0.87%	0.81%
メキシコ	7.76%	6.84%
ブラジル	5.30%	4.32%
南アフリカ	7.73%	7.40%
トルコ	16.05%	10.68%
インドネシア	6.37%	4.79%
インド	5.69%	5.47%
ニュージーランド	1.44%	1.48%

*1年金利は、自国通貨建ての1年国債利回りです。ただし、各国の状況により、ニュージーランドはデポジットレート（1年物）、南アフリカおよびトルコは銀行間取引レート（1年物）を使用しています。

当作成期、組入国の債券市場では、金利は概ね低下する展開となりました。米中貿易問題やBrexit（英国のEU離脱）問題などのリスク要因から新興国の債券相場は上下に振られる場面が見られたものの、米中貿易交渉は第一段階の合意に向けた進展が見られ、英国では合意なき離脱リスクが後退するなどリスク要因が徐々に緩和するにつれ、債券相場に対する買い圧力が強まり金利は低下する展開となりました。また、グローバルにインフレ率が相応に抑制された環境が続かなかで、多くの組入国の中央銀行は利下げを実施するなど金融緩和スタンスを維持する傾向が見られたことなども、それぞれの組入国における金利の低下要因となりました。

【ポートフォリオ】

■高金利通貨オープン

主要投資対象である高金利通貨マザーファンドを作成期を通じて高位に組み入れ、作成期末の実質的な公社債組入比率は92.3%としました。

高金利通貨オープン 愛称：「ワールドエイト」

■高金利通貨マザーファンド

当作成期の騰落率は、+5.8%となりました。

投資対象通貨は、オーストラリアドル、ニュージーランドドル、メキシコペソ、南アフリカランド、インドネシアルピア、インドルピー、トルコリラ、ブラジルレアルの8通貨を維持しました。組入債券については、ソブリン債（国債、政府機関債、国際機関債等）へ投資しました。

格付別資産構成 (2020年2月14日現在)

格付け	比率
AAA	91.8%
キャッシュ等	8.2%

*純資産総額に対する評価額の割合

債券種別構成 (2020年2月14日現在)

種別	比率
国際機関債	91.3%
地方債	0.5%
キャッシュ等	8.2%

*純資産総額に対する評価額の割合

【ベンチマークとの差異】

当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

【分配金】

分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第137期～第142期の各期において20円とさせて頂きました。（1万口当り税込み）

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

(1万口当り・税引前)

項目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
	2019年8月15日 ～2019年9月17日	2019年9月18日 ～2019年10月15日	2019年10月16日 ～2019年11月14日	2019年11月15日 ～2019年12月16日	2019年12月17日 ～2020年1月14日	2020年1月15日 ～2020年2月14日
当期分配金 (円)	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率) (%)	0.48	0.48	0.47	0.46	0.46	0.47
当期の収益 (円)	20	20	20	20	20	20
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	161	162	167	174	179	181

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■高金利通貨オープン

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、新興国を含む世界の中で相対的に金利水準の高い通貨を複数選定し、原則として選定した通貨建ての債券へ実質的に投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指して運用を行います。

■高金利通貨マザーファンド

主要国や新興国のインフレ率が相応に抑制されている環境下、中国で発生した新型コロナウイルスによる影響など不透明な外部要因が残ることから、各国の中央銀行は緩和的な金融政策スタンスを維持する傾向が見られています。組入国においては、景気下支えを目的とした利下げ余地が残ることや相対的に高い金利水準が投資を促すことで、新興国の債券相場や為替相場を下支えしていくものと考えています。

当ファンドでは新興国を含む相対的に金利水準の高い通貨8通貨を選定し、選定した通貨建ての債券へ実質的に投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指します。ポートフォリオはオーストラリアドル、ニュージーランドドル、メキシコペソ、南アフリカランド、インドネシアルピア、インドルピー、トルコリラ、ブラジルレアルの8通貨への投資と、ソブリン債（国債、政府機関債、国際機関債等）への投資を基本とする方針です。定期的に行う選定通貨の見直しにおきましては、自動的に金利の高い通貨を上位から選定するのではなく、市場流動性・規模、ファンダメンタルズ（基礎的条件）、投資規制等を勘案して相対的に金利水準の高い通貨を選定します。

選定した通貨建ての債券においては、各国市場の金融政策の織り込み度合い、利回り曲線の形状などを勘案しながら、デュレーション*コントロールを行う方針です。

*デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

1 万口当りの費用明細

項目	第137期～第142期		項目の概要
	2019年8月15日～2020年2月14日		
	金額	比率	
信託報酬	24円	0.570%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は4,219円です。
(投信会社)	(12)	(0.274)	ファンドの運用等の対価
(販売会社)	(12)	(0.274)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.022)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用	1	0.026	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.020)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.006)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	25	0.596	

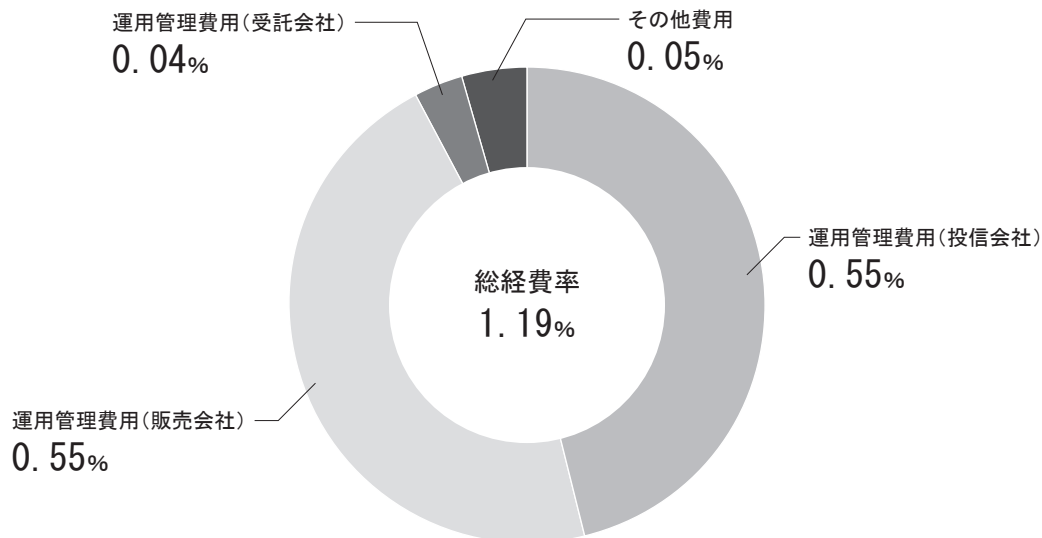
* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

参考情報 総経費率（年率換算）



*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.19%です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2019年8月15日から2020年2月14日まで）

決算期	第137期～第142期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
高金利通貨マザーファンド	28,424	30,367	305,277	328,466

高金利通貨オープン 愛称：「ワールドエイト」

主要な売買銘柄

(2019年8月15日から2020年2月14日まで)

■高金利通貨マザーファンドにおける公社債の主要な売買銘柄

		第 137 期 ~ 第 142 期			
買		付	売		
銘	柄	金 額	柄		
		金	金		
		額	額		
		千円	千円		
EUROPEAN BK RECON & DEV 24	10/05/22	108,181	EUROPEAN BK RECON & DEV 6	05/04/20	122,768
INTL FINANCE CORP 5.85	11/25/22	106,959	INT BK RECON & DEVELOP 5.75	10/21/19	95,234
EUROPEAN INVESTMENT BANK 5	08/22/22	105,536	EUROPEAN BK RECON & DEV 24	09/10/21	85,108
INTER-AMERICAN DEVEL BK 3	01/25/23	81,325	EUROPEAN BK RECON & DEV 27.5	09/11/20	78,926
INTL FINANCE CORP 7	07/20/27	70,647	INTL FINANCE CORP 3.625	05/20/20	71,322
INTL FINANCE CORP 7.25	02/02/24	55,950	INT BK RECON & DEVELOP 5.25	10/17/19	54,580
INT BK RECON & DEVELOP 3.375	01/25/22	39,086	EUROPEAN INVESTMENT BANK 8.25	09/13/21	54,474
INTL FINANCE CORP 16	08/01/23	34,615	EUROPEAN INVESTMENT BANK 4.75	01/19/21	50,512
EUROPEAN INVESTMENT BANK 8.375	07/29/22	22,306	INTL FINANCE CORP 7.25	02/02/24	41,544
EUROPEAN BK RECON & DEV 27.5	09/11/20	21,189	EUROPEAN BK RECON & DEV 30	01/15/20	37,311

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

利害関係人との取引状況等

(2019年8月15日から2020年2月14日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2020年2月14日現在

■親投資信託残高

	第 136 期 末		第 142 期 末	
	口	数	口	数
	千口		千口	
	評 価 額		千円	
高金利通貨マザーファンド	3,272,438		2,995,584	3,285,257

*高金利通貨マザーファンド全体の受益権口数は、2,995,584千口です。

投資信託財産の構成

2020年2月14日現在

項 目	第 142 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
高金利通貨マザーファンド	3,285,257	100.0
コール・ローン等、その他	419	0.0
投資信託財産総額	3,285,676	100.0

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=109.89円、1 オーストラリア・ドル=73.85円、1 ニュージーランド・ドル=70.77円、1 トルコ・リラ=18.19円、1 ノルウェー・クローネ=11.87円、1 メキシコ・ペソ=5.91円、1 インド・ルピー=1.55円、100インドネシア・ルピア=0.81円、1 ブラジル・リアル=25.23円、1 南アフリカ・ランド=7.37円、1 ポーランド・ズロチ=28.03円、100ハンガリー・フォリント=35.26円

*高金利通貨マザーファンド

当期末における外貨建資産 (3,236,521千円) の投資信託財産総額 (3,285,662千円) に対する比率 98.5%

資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2019年9月17日)	(2019年10月15日)	(2019年11月14日)	(2019年12月16日)	(2020年1月14日)	(2020年2月14日) 現在
	第137期末	第138期末	第139期末	第140期末	第141期末	第142期末
(A) 資 産	3,415,183,385円	3,376,783,092円	3,371,941,324円	3,398,572,953円	3,394,160,030円	3,285,676,949円
高金利通貨マザーファンド (評価額)	3,415,183,385	3,376,783,092	3,363,602,762	3,393,866,203	3,394,160,030	3,285,257,781
未 収 入 金	-	-	8,338,562	4,706,750	-	419,168
(B) 負 債	21,194,695	29,906,264	27,926,785	23,904,627	19,216,911	19,234,745
未 払 収 益 分 配 金	16,222,038	16,110,686	15,903,650	15,716,607	15,549,685	15,414,645
未 払 解 約 金	1,446,867	10,813,857	8,744,881	4,706,750	473,582	419,168
未 払 信 託 報 酬	3,492,226	2,920,092	3,186,004	3,356,761	3,039,919	3,216,297
そ の 他 未 払 費 用	33,564	61,629	92,250	124,509	153,725	184,635
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	3,393,988,690	3,346,876,828	3,344,014,539	3,374,668,326	3,374,943,119	3,266,442,204
元 本	8,111,019,453	8,055,343,124	7,951,825,124	7,858,303,933	7,774,842,685	7,707,322,955
次 期 繰 越 損 益 金	△4,717,030,763	△4,708,466,296	△4,607,810,585	△4,483,635,607	△4,399,899,566	△4,440,880,751
(D) 受 益 権 総 口 数	8,111,019,453口	8,055,343,124口	7,951,825,124口	7,858,303,933口	7,774,842,685口	7,707,322,955口
1万口当り基準価額 (C/D)	4,184円	4,155円	4,205円	4,294円	4,341円	4,238円

*元本状況

期首元本額	8,138,778,108円	8,111,019,453円	8,055,343,124円	7,951,825,124円	7,858,303,933円	7,774,842,685円
期中追加設定元本額	12,250,628円	12,043,578円	12,163,720円	11,882,085円	11,383,034円	12,250,304円
期中一部解約元本額	40,009,283円	67,719,907円	115,681,720円	105,403,276円	94,844,282円	79,770,034円

*元本の欠損

	4,717,030,763円	4,708,466,296円	4,607,810,585円	4,483,635,607円	4,399,899,566円	4,440,880,751円
--	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------

損益の状況

	自2019年8月15日 至2019年9月17日	自2019年9月18日 至2019年10月15日	自2019年10月16日 至2019年11月14日	自2019年11月15日 至2019年12月16日	自2019年12月17日 至2020年1月14日	自2020年1月15日 至2020年2月14日
項 目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
(A) 有価証券売買損益	52,936,418円	△ 4,780,036円	59,231,155円	89,051,441円	54,697,413円	△ 60,555,419円
売 買 益	53,157,085	137,947	60,214,963	89,398,851	54,751,469	191,493
売 買 損	△ 220,667	△ 4,917,983	△ 983,808	△ 347,410	△ 54,056	△ 60,746,912
(B) 信託報酬等	△ 3,525,790	△ 2,948,157	△ 3,216,625	△ 3,389,020	△ 3,069,135	△ 3,247,207
(C) 当期損益金(A+B)	49,410,628	△ 7,728,193	56,014,530	85,662,421	51,628,278	△ 63,802,626
(D) 前期繰越損益金	△3,509,509,550	△3,447,311,955	△3,421,345,743	△3,336,444,428	△3,227,085,845	△3,158,280,963
(E) 追加信託差損益金	△1,240,709,803	△1,237,315,462	△1,226,575,722	△1,217,136,993	△1,208,892,314	△1,203,382,517
(配当等相当額)	(26,234,881)	(26,225,644)	(26,058,349)	(25,925,786)	(25,826,004)	(25,793,401)
(売買損益相当額)	(△1,266,944,684)	(△1,263,541,106)	(△1,252,634,071)	(△1,243,062,779)	(△1,234,718,318)	(△1,229,175,918)
(F) 計(C+D+E)	△4,700,808,725	△4,692,355,610	△4,591,906,935	△4,467,919,000	△4,384,349,881	△4,425,466,106
(G) 収益分配金	△ 16,222,038	△ 16,110,686	△ 15,903,650	△ 15,716,607	△ 15,549,685	△ 15,414,645
次期繰越損益金(F+G)	△4,717,030,763	△4,708,466,296	△4,607,810,585	△4,483,635,607	△4,399,899,566	△4,440,880,751
追加信託差損益金	△1,240,709,803	△1,237,315,462	△1,226,575,722	△1,217,136,993	△1,208,892,314	△1,203,382,517
(配当等相当額)	(26,251,124)	(26,239,206)	(26,074,562)	(25,941,671)	(25,840,346)	(25,811,204)
(売買損益相当額)	(△1,266,960,927)	(△1,263,554,668)	(△1,252,650,284)	(△1,243,078,664)	(△1,234,732,660)	(△1,229,193,721)
分配準備積立金	105,060,018	104,989,375	107,009,198	111,530,579	113,635,261	114,406,490
繰越損益金	△3,581,380,978	△3,576,140,209	△3,488,244,061	△3,378,029,193	△3,304,642,513	△3,351,904,724

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

<分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

決 算 期	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
(A) 配当等収益(費用控除後)	21,633,032円	16,889,152円	19,401,010円	21,621,041円	18,962,507円	17,318,799円
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	26,251,124	26,239,206	26,074,562	25,941,671	25,840,346	25,811,204
(D) 分配準備積立金	99,649,024	104,210,909	103,511,838	105,626,145	110,222,439	112,502,336
分配可能額(A+B+C+D)	147,533,180	147,339,267	148,987,410	153,188,857	155,025,292	155,632,339
(1万口当り分配可能額)	(181.89)	(182.91)	(187.36)	(194.94)	(199.39)	(201.93)
取 益 分 配 金	16,222,038	16,110,686	15,903,650	15,716,607	15,549,685	15,414,645
(1万口当り収益分配金)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)

分配金のお知らせ

決 算 期	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
1 万口当り分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

■分配金のお支払いについて

分配金のお支払いは各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

■課税上のお取扱いについて

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

高金利通貨マザーファンド

運用報告書

決算日：2020年2月14日

(第12期：2019年2月15日～2020年2月14日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	新興国を含む世界の中で相対的に金利水準の高い通貨を複数選定し、原則として選定した通貨建ての債券へ投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指します。
主要運用対象	世界の高金利通貨建ての債券を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・ 株式への投資は行いません。・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



三井住友DSアセットマネジメント

(旧：大和住銀投信投資顧問)
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率			
第8期 (2016年2月15日)	円 9,864	% △16.3	% 91.3	% —	百万円 6,096
第9期 (2017年2月14日)	10,521	6.7	92.9	—	5,247
第10期 (2018年2月14日)	10,829	2.9	89.1	—	4,506
第11期 (2019年2月14日)	10,636	△1.8	91.6	—	3,712
第12期 (2020年2月14日)	10,967	3.1	91.8	—	3,285

*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率
		騰落率		
(期首) 2019年2月14日	円 10,636	% —	% 91.6	% —
2月末	10,706	0.7	91.1	—
3月末	10,511	△1.2	91.7	—
4月末	10,514	△1.1	92.0	—
5月末	10,281	△3.3	92.0	—
6月末	10,546	△0.8	90.7	—
7月末	10,807	1.6	91.9	—
8月末	10,141	△4.7	89.6	—
9月末	10,469	△1.6	93.8	—
10月末	10,822	1.7	93.3	—
11月末	10,798	1.5	93.7	—
12月末	11,076	4.1	94.5	—
2020年1月末	10,959	3.0	93.7	—
(期末) 2020年2月14日	10,967	3.1	91.8	—

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：10,636円
 期末：10,967円
 騰落率：+3.1%

【基準価額の主な変動要因】

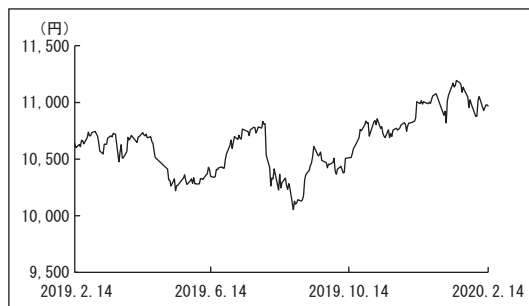
(上昇要因)

組入国の債券相場が概ね上昇し金利が低下したことや、保有する債券のインカムゲインなどが主な上昇要因となりました。

(下落要因)

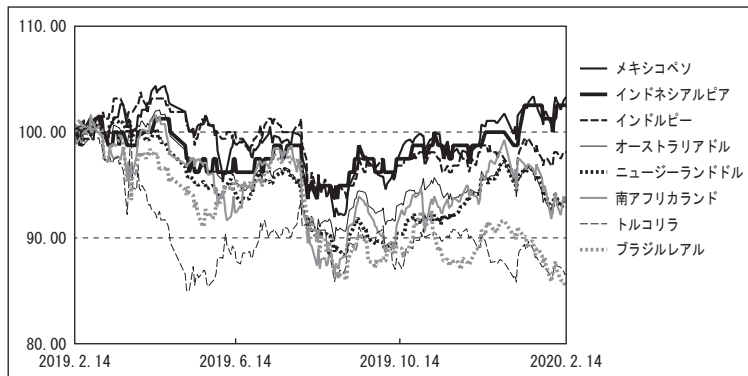
組入国の為替相場が概ね下落したことが、主な下落要因となりました。

基準価額の推移



【投資環境】

対円為替レートの推移



*対円為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場の仲値を、期首を100として指数化したものです。

1年金利

国名	期首	期末
オーストラリア	1.79%	0.81%
メキシコ	8.31%	6.84%
ブラジル	6.47%	4.32%
南アフリカ	8.25%	7.40%
トルコ	23.84%	10.68%
インドネシア	6.35%	4.79%
インド	6.55%	5.47%
ニュージーランド	2.31%	1.48%

*1年金利は、自国通貨建ての1年国債利回りです。ただし、各国の状況により、ニュージーランドはデポジットレート（1年物）、南アフリカおよびトルコは銀行間取引レート（1年物）を使用しています。

当期、組入国の債券相場では、金利は概ね低下する展開となりました。グローバルな景気減速懸念や米中貿易摩擦に対する懸念、Brexit（英国のEU離脱）問題などのリスク要因から、組入国の債券相場は上下に振られる場面も見られたものの、主要国の金利低下に追随する動きが見られたことや、リスク要因の緩和によ

高金利通貨マザーファンド

る買い圧力の高まりが見られたことなどから、金利は低下する展開となりました。また、グローバルにインフレ率が抑制された環境が続いたことから、多くの組入国の中央銀行では景気下支え効果を狙う意味から金融政策の緩和スタンスを強める傾向が見られ、金利は低下基調となりました。

新興国など組入国の為替相場は、グローバルな景気減速懸念や米中の貿易摩擦に対する懸念などを背景に売り圧力が強まる場面が見られ、概ね下落する展開となりました。

【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、+3.1%となりました。

投資対象通貨は、オーストラリアドル、ニュージーランドドル、メキシコペソ、南アフリカランド、インドネシアルピア、インドルピー、トルコリラ、ブラジルレアルの8通貨を維持しました。組入債券については、ソブリン債（国債、政府機関債、国際機関債等）へ投資しました。

格付別資産構成 (2020年2月14日現在)

格付け	比率
AAA	91.8%
キャッシュ等	8.2%

*純資産総額に対する評価額の割合

債券種別構成 (2020年2月14日現在)

種別	比率
国際機関債	91.3%
地方債	0.5%
キャッシュ等	8.2%

*純資産総額に対する評価額の割合

今後の運用方針

主要国や新興国のインフレ率が相応に抑制されている環境下、中国で発生した新型コロナウイルスによる影響など不透明な外部要因が残ることから、各国の中央銀行は緩和的な金融政策スタンスを維持する傾向が見られています。組入国においては、景気下支えを目的とした利下げ余地が残ることや相対的に高い金利水準が投資を促すことで、新興国の債券相場や為替相場を下支えしていくものと考えています。

当ファンドでは新興国を含む相対的に金利水準の高い通貨8通貨を選定し、選定した通貨建ての債券へ実質的に投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指します。ポートフォリオはオーストラリアドル、ニュージーランドドル、メキシコペソ、南アフリカランド、インドネシアルピア、インドルピー、トルコリラ、ブラジルレアルの8通貨への投資と、ソブリン債（国債、政府機関債、国際機関債等）への投資を基本とする方針です。定期的に行う選定通貨の見直しにおきましては、自動的に金利の高い通貨を上位から選定するのではなく、市場流動性・規模、ファンダメンタルズ（基礎的条件）、投資規制等を勘案して相対的に金利水準の高い通貨を選定します。

選定した通貨建ての債券においては、各国市場の金融政策の織り込み度合い、利回り曲線の形状などを勘案しながら、デュレーション*コントロールを行う方針です。

*デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

高金利通貨マザーファンド

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2019年2月15日～2020年2月14日		
	金額	比率	
その他費用 (保管費用)	4円 (4)	0.034% (0.033)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	4	0.034	
期中の平均基準価額は10,636円です。			

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2019年2月15日から2020年2月14日まで)

■ 公社債

			買付額	売付額
外	オーストラリア	特殊債券	千オーストラリア・ドル 2,993	千オーストラリア・ドル 3,142
	ニュージーランド	特殊債券	千ニュージーランド・ドル 3,646	千ニュージーランド・ドル 3,381 (900)
	トルコ	特殊債券	千トルコ・リラ 22,625	千トルコ・リラ 25,488
	メキシコ	特殊債券	千メキシコ・ペソ 48,867	千メキシコ・ペソ 55,215
国	インド	特殊債券	千インド・ルピー 222,094	千インド・ルピー 132,240 (120,000)
	インドネシア	特殊債券	千インドネシア・ルピア 3,049,500	千インドネシア・ルピア 8,864,400
	ブラジル	特殊債券	千ブラジル・レアル 7,077	千ブラジル・レアル 6,540
	南アフリカ	特殊債券	千南アフリカ・ランド 8,247	千南アフリカ・ランド 12,343

* 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

* () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

高金利通貨マザーファンド

利害関係人との取引状況等

(2019年2月15日から2020年2月14日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2020年2月14日現在

■ 公社債

A 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	当 期 末 うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 4,900	千オーストラリア・ドル 5,243	千円 387,232	% 11.8	% —	% 0.5	% 6.2	% 5.1
ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル 5,200	千ニュージーランド・ドル 5,371	380,155	11.6	—	—	2.5	9.1
トルコ	千トルコ・リラ 14,000	千トルコ・リラ 16,702	303,825	9.2	—	—	6.1	3.2
メキシコ	千メキシコ・ペソ 70,000	千メキシコ・ペソ 70,539	416,888	12.7	—	2.2	4.1	6.4
インド	千インド・ルピー 254,000	千インド・ルピー 257,535	399,179	12.2	—	—	5.9	6.3
インドネシア	千インドネシア・ルピア 50,000,000	千インドネシア・ルピア 51,804,570	419,617	12.8	—	—	12.0	0.7
ブラジル	千ブラジル・リアル 13,800	千ブラジル・リアル 14,782	372,965	11.4	—	—	7.9	3.5
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 44,000	千南アフリカ・ランド 45,593	336,021	10.2	—	—	3.8	6.5
合 計	—	—	3,015,885	91.8	—	2.7	48.4	40.7

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

高金利通貨マザーファンド

B 個別銘柄開示

外国（外貨建）公社債

銘柄	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア・ドル…オーストラリア)		%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円	
NEW S WALES TREASURY CRP	地方債証券	5.0000	200	235	17,370	2024/08/20
INTL FINANCE CORP	特殊債券	3.1500	200	229	16,928	2029/06/26
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	6.0000	2,200	2,251	166,257	2020/08/06
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	5.0000	2,300	2,527	186,675	2022/08/22
通貨小計	—	—	4,900	5,243	387,232	—
(ニュージーランド・ドル…ニュージーランド)		%	千ニュージーランド・ドル	千ニュージーランド・ドル	千円	
INT BK RECON & DEVELOP	特殊債券	3.3750	3,100	3,217	227,677	2022/01/25
INTL FINANCE CORP	特殊債券	3.6250	1,000	1,005	71,181	2020/05/20
INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	3.0000	1,100	1,148	81,296	2023/01/25
通貨小計	—	—	5,200	5,371	380,155	—
(トルコ・リラ…トルコ)		%	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	16.0000	1,000	1,102	20,057	2023/08/01
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	24.0000	5,000	5,733	104,283	2021/09/10
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	24.0000	8,000	9,867	179,484	2022/10/05
通貨小計	—	—	14,000	16,702	303,825	—
(メキシコ・ペソ…メキシコ)		%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	3.9600	19,000	18,756	110,851	2020/06/18
INTL FINANCE CORP	特殊債券	7.2500	22,000	22,565	133,361	2024/02/02
INTL FINANCE CORP	特殊債券	7.0000	12,000	12,289	72,629	2027/07/20
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	4.7500	10,000	9,880	58,393	2021/01/19
ASIAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	3.6400	7,000	7,047	41,653	2020/02/20
通貨小計	—	—	70,000	70,539	416,888	—
(インド・ルピー…インド)		%	千インド・ルピー	千インド・ルピー	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	8.2500	80,000	82,777	128,305	2021/06/10
INTL FINANCE CORP	特殊債券	6.3000	4,000	4,115	6,378	2024/11/25
INTL FINANCE CORP	特殊債券	5.8500	120,000	120,634	186,983	2022/11/25
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	6.0000	50,000	50,007	77,511	2020/05/04
通貨小計	—	—	254,000	257,535	399,179	—
(インドネシア・ルピア…インドネシア)		%	千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア	千円	
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	5.2000	18,000,000	17,929,620	145,229	2022/03/01
INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	6.2500	3,000,000	3,029,100	24,535	2021/06/15
INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	7.8750	29,000,000	30,845,850	249,851	2023/03/14
通貨小計	—	—	50,000,000	51,804,570	419,617	—
(ブラジル・リアル…ブラジル)		%	千ブラジル・リアル	千ブラジル・リアル	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	11.5000	4,300	4,520	114,059	2020/10/30
INTL FINANCE CORP	特殊債券	7.5000	8,500	9,152	230,918	2022/05/09
INTL FINANCE CORP	特殊債券	8.2500	1,000	1,109	27,986	2023/01/30
通貨小計	—	—	13,800	14,782	372,965	—

高金利通貨マザーファンド

銘柄	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(南アフリカ・ランド…南アフリカ)		%	千南アフリカ・ランド	千南アフリカ・ランド	千円	
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 券	9.0000	20,000	20,587	151,727	2021/03/31
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 券	8.3750	16,000	16,762	123,537	2022/07/29
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 券	8.2500	8,000	8,243	60,755	2021/09/13
通貨小計	—	—	44,000	45,593	336,021	—
合 計	—	—	—	—	3,015,885	—

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

投資信託財産の構成

2020年2月14日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 3,015,885	% 91.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	269,777	8.2
投 資 信 託 財 産 総 額	3,285,662	100.0

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=109.89円、1 オーストラリア・ドル=73.85円、1 ニュージーランド・ドル=70.77円、1 トルコ・リラ=18.19円、1 ノルウェー・クローネ=11.87円、1 メキシコ・ペソ=5.91円、1 インド・ルピー=1.55円、100インドネシア・ルピア=0.81円、1 ブラジル・リアル=25.23円、1 南アフリカ・ランド=7.37円、1 ポーランド・ズロチ=28.03円、100ハンガリー・フォリント=35.26円

*当期末における外貨建資産 (3,236,521千円) の投資信託財産総額 (3,285,662千円) に対する比率 98.5%

高金利通貨マザーファンド

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年2月14日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,285,662,933円
コール・ローン等	166,966,764
公社債(評価額)	3,015,885,300
未 収 利 息	95,091,811
前 払 費 用	7,719,058
(B) 負 債	419,168
未 払 解 約 金	419,168
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	3,285,243,765
元 本	2,995,584,737
次 期 繰 越 損 益 金	289,659,028
(D) 受 益 権 総 口 数	2,995,584,737口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C / D)	10,967円

* 元本状況	
期首元本額	3,490,314,667円
期中追加設定元本額	75,524,027円
期中一部解約元本額	570,253,957円
* 元本の内訳	
高金利通貨オープン	2,995,584,737円

損益の状況

自2019年2月15日
至2020年2月14日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	259,533,664円
受 取 利 息	259,568,382
支 払 利 息	△ 34,718
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△157,087,886
売 買 益 損	107,974,911
売 買 損 益	△265,062,797
(C) そ の 他 費 用	△ 1,169,647
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	101,276,131
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	221,820,284
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 38,018,051
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	4,580,664
(H) 計 (D + E + F + G)	289,659,028
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	289,659,028

* 有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。
* 解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。
* 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。(2019年4月1日付)

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。